

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																																																														
授業科目	ビジネス教養 I																																																														
実務家教員授業																																																															
学部・学科	ビューティー科																																																														
履修年次	1年次																																																														
開講学期	通年																																																														
科目区分	必須																																																														
授業方法	講義・演習																																																														
授業時間	120時間																																																														
授業コマ数	60コマ																																																														
授業概要	電卓検定・漢字検定の合格に向けての授業実施およびペン字の演習																																																														
授業の進め方	テキストによる講義・問題演習により理解と技術向上をはかる																																																														
達成目標	漢字検定 2, 3 級および電卓検定 1, 2 級合格、美しい文字による履歴書の作成																																																														
教科書	電卓検定ワークブック、漢字検定テキスト、ペン字テキスト																																																														
特記																																																															
授業計画	<table border="0"> <tr><td>1</td><td>漢字検定 3 級漢字の訓読み、電卓基本操作</td></tr> <tr><td>2</td><td>〃 送り仮名、電卓基本操作</td></tr> <tr><td>3</td><td>〃 熟語、電卓基本操作</td></tr> <tr><td>4</td><td>〃 誤字、電卓検定 3、4 級導入</td></tr> <tr><td>5</td><td>〃 訂正、電卓検定 3、4 級導入</td></tr> <tr><td>6</td><td>〃 同音異義、電卓検定 3、4 級計測</td></tr> <tr><td>7</td><td>〃 異字同訓、電卓検定 3、4 級計測</td></tr> <tr><td>8</td><td>漢字検定 3 級項目別復習、電卓検定 3、4 級計測</td></tr> <tr><td>9</td><td>〃</td></tr> <tr><td>10</td><td>〃</td></tr> <tr><td>11</td><td>〃</td></tr> <tr><td>12</td><td>〃</td></tr> <tr><td>13</td><td>漢字検定 3 級答練、電卓検定 3、4 級計測</td></tr> <tr><td>14</td><td>〃</td></tr> <tr><td>15</td><td>〃</td></tr> <tr><td>16</td><td>〃</td></tr> <tr><td>17</td><td>〃</td></tr> <tr><td>18</td><td>〃</td></tr> <tr><td>19</td><td>〃</td></tr> <tr><td>20</td><td>〃</td></tr> <tr><td>21</td><td>漢字検定 3 級、電卓検定 3 級模擬テスト</td></tr> <tr><td>22</td><td>〃</td></tr> <tr><td>23</td><td>漢字検定 2 級漢字の訓読み、電卓検定 1、2 級導入</td></tr> <tr><td>24</td><td>〃 送り仮名、電卓検定 1、2 級導入</td></tr> <tr><td>25</td><td>〃 熟語、電卓検定 1、2 級導入</td></tr> <tr><td>26</td><td>〃 誤字、電卓検定 1、2 級計測</td></tr> <tr><td>27</td><td>〃 訂正、電卓検定 1、2 級計測</td></tr> <tr><td>28</td><td>〃 同音異義、電卓検定 1、2 級計測</td></tr> <tr><td>29</td><td>〃 異字同訓、電卓検定 1、2 級計測</td></tr> <tr><td>30</td><td>〃 反対語、電卓検定 1、2 級計測</td></tr> <tr><td>31</td><td>〃 類義語、電卓検定 1、2 級計測</td></tr> </table>	1	漢字検定 3 級漢字の訓読み、電卓基本操作	2	〃 送り仮名、電卓基本操作	3	〃 熟語、電卓基本操作	4	〃 誤字、電卓検定 3、4 級導入	5	〃 訂正、電卓検定 3、4 級導入	6	〃 同音異義、電卓検定 3、4 級計測	7	〃 異字同訓、電卓検定 3、4 級計測	8	漢字検定 3 級項目別復習、電卓検定 3、4 級計測	9	〃	10	〃	11	〃	12	〃	13	漢字検定 3 級答練、電卓検定 3、4 級計測	14	〃	15	〃	16	〃	17	〃	18	〃	19	〃	20	〃	21	漢字検定 3 級、電卓検定 3 級模擬テスト	22	〃	23	漢字検定 2 級漢字の訓読み、電卓検定 1、2 級導入	24	〃 送り仮名、電卓検定 1、2 級導入	25	〃 熟語、電卓検定 1、2 級導入	26	〃 誤字、電卓検定 1、2 級計測	27	〃 訂正、電卓検定 1、2 級計測	28	〃 同音異義、電卓検定 1、2 級計測	29	〃 異字同訓、電卓検定 1、2 級計測	30	〃 反対語、電卓検定 1、2 級計測	31	〃 類義語、電卓検定 1、2 級計測
1	漢字検定 3 級漢字の訓読み、電卓基本操作																																																														
2	〃 送り仮名、電卓基本操作																																																														
3	〃 熟語、電卓基本操作																																																														
4	〃 誤字、電卓検定 3、4 級導入																																																														
5	〃 訂正、電卓検定 3、4 級導入																																																														
6	〃 同音異義、電卓検定 3、4 級計測																																																														
7	〃 異字同訓、電卓検定 3、4 級計測																																																														
8	漢字検定 3 級項目別復習、電卓検定 3、4 級計測																																																														
9	〃																																																														
10	〃																																																														
11	〃																																																														
12	〃																																																														
13	漢字検定 3 級答練、電卓検定 3、4 級計測																																																														
14	〃																																																														
15	〃																																																														
16	〃																																																														
17	〃																																																														
18	〃																																																														
19	〃																																																														
20	〃																																																														
21	漢字検定 3 級、電卓検定 3 級模擬テスト																																																														
22	〃																																																														
23	漢字検定 2 級漢字の訓読み、電卓検定 1、2 級導入																																																														
24	〃 送り仮名、電卓検定 1、2 級導入																																																														
25	〃 熟語、電卓検定 1、2 級導入																																																														
26	〃 誤字、電卓検定 1、2 級計測																																																														
27	〃 訂正、電卓検定 1、2 級計測																																																														
28	〃 同音異義、電卓検定 1、2 級計測																																																														
29	〃 異字同訓、電卓検定 1、2 級計測																																																														
30	〃 反対語、電卓検定 1、2 級計測																																																														
31	〃 類義語、電卓検定 1、2 級計測																																																														

	32	〃	漢字の意味、電卓検定 1、2 級計測
	33	〃	漢字の使い方、電卓検定 1、2 級計測
	34		漢字検定 2 級項目別復習、電卓検定 1、2 級計測
	35	〃	
	36	〃	
	37	〃	
	38	〃	
	39		漢字検定 2 級答練。電卓検定 1、2 級計測
	40	〃	
	41	〃	
	42	〃	
	43	〃	
	44	〃	
	45	〃	
	46	〃	
	47		漢字検定 2 級、電卓検定 2 級模擬テスト
	48	〃	
	49		ペン字Chapter1、2
	50		ペン字Chapter 3、4
	51		ペン字Chapter 5、6
	52		ペン字Chapter 7、8
	53		ペン字Chapter 9、10
	54		ペン字Chapter 11、12
	55		ペン字Chapter 13、14
	56		ペン字Chapter 15、16
	57		ペン字Chapter 17、18
	58		ペン字Chapter 19、20
	59		履歴書下書き
	60		履歴書清書
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬テストでの合格（正答率 80%以上取得）、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Word基礎
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	必須
授業方法	講義・実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 文章の作成① 2 文章内の移動① 3 文章の書式設定① 4 オプションの設定、表示のカスタマイズ① 5 オプションの設定、表示のカスタマイズ② 6 文章の印刷、保存① 7 文章の印刷、保存② 8 文字列・段落の挿入① 9 文字列・段落の挿入② 10 文字列・段落の書式設定① 11 文字列・段落の書式設定② 12 文字列・段落の書式設定③ 13 文字列・段落の並び替え、グループ化① 14 文字列・段落の並び替え、グループ化② 15 文字列・段落の並び替え、グループ化③ 16 表の作成 17 表の変更① 18 表の変更② 19 リストの作成、変更① 20 リストの作成、変更② 21 参照のための情報・記号の作成、管理① 22 参照のための情報・記号の作成、管理② 23 標準の参考資料作成、管理① 24 標準の参考資料作成、管理② 25 グラフィック要素の挿入① 26 グラフィック要素の挿入② 27 グラフィック要素の書式設定① 28 グラフィック要素の書式設定② 29 SmartArtの挿入、書式設定① 30 SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	就職実務 I
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	社会が求める人材になるために就職活動における準備、書類の作成、応募の仕方など基本から学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と演習、実践により就職の心構えを身に付ける
達成目標	就職活動開始に向けて万全の準備を行う
教科書	オリジナルテキスト、ワークブック
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 就職の心構え 2 内定獲得までのスケジュール 3 〃 4 自己PR、自己分析 5 〃 6 〃 7 志望動機の作り方 8 〃 9 〃 10 面接試験の心構え 11 〃 12 筆記試験対策 (一般常識) 13 筆記試験対策 (適正検査) 14 筆記試験対策 (作文) 15 業界、業種
成績評価方法 (試験実施方法)	筆記試験、面接練習および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ブライダル基礎	
実務家教員授業	○	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	必修	
授業方法	講義・実習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	【実務経験者】各ブライダル業界就業者による授業の実施	
授業の進め方	テキストによる講義と実技、会場見学により理解を深める	
達成目標	ブライダル業における知識と技能の習得	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト(スタンダード)	
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応	
授業計画	1	オリエンテーション
	2	結婚の定義、日本の結婚式・歴史と文化、欧米の結婚式・歴史と文化
	3	〃
	4	ブライダルビジネス・ブライダルマーケット・ブライダル業種・関連業種
	5	〃
	6	見合いと婚約
	7	〃
	8	結納・婚約式
	9	〃
	10	装花(実技)
	11	〃
	12	ブライダル準備
	13	キリスト式、神前式、仏前式、人前式、シビル、海外挙式と新婚旅行
	14	〃
	15	会場見学(神社)
	16	〃
	17	会場見学(ジュエリー)
	18	〃
	19	引菓子
	20	〃
	21	会場見学(衣裳)
	22	〃
	23	ペーパーアイテム、ウエルカムアイテム
	24	〃
	25	ビデオサービス(見学)
	26	〃
	27	写真サービス(見学)
	28	〃
	29	引出物とブライダルグッズ
	30	前期まとめ、テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	前・後期テストでの合格(正答率70%以上取得)、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	エステティック理論
実務家教員授業	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施
授業の進め方	テキストによる講義により理解を図る
達成目標	技術に伴う基礎知識を養う
教科書	新エステティック学
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 生命活動とホメオスタシス① 2 生命活動とホメオスタシス② 3 解剖生理学① 4 解剖生理学② 5 解剖生理学③ 6 皮膚科学① 7 皮膚科学② 8 皮膚科学③ 9 確認テスト 10 栄養学 11 化粧品学① 12 化粧品学② 13 化粧品学③ 14 エステティックカウンセリング① 15 エステティックカウンセリング② 16 エステティックカウンセリング③ 17 運動生理学① 18 運動生理学② 19 エステティック機器学 20 確認テスト 21 エステティック概論① 22 エステティック概論② 23 関連法規 24 公衆衛生・衛生管理 25 サロン経営学 26 接客マナー① 27 接客マナー② 28 救急法 29 確認テスト 30 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(正答率70%以上取得)、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	フェイシャルエステティック理論
実務家教員授業	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施
授業の進め方	テキストによる講義により理解を図る
達成目標	技術に伴う基礎知識を養う
教科書	新エステティック学
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	1 フェイシャルエステティックとは、流れ 2 事前準備とカウンセリング 3 フェイシャルトリートメント クレンジング、スチームタオル 4 // カウンセリング、ディープクレンジング 5 // エステティック機器、マッサージ 6 // パック・マスク、仕上げ、カウンセリング 7 エステティック機器 お手入れ、スキンチェック 8 // ディープクレンジング 9 // パター、超音波 10 // バイブレーション、高周波 11 // イオン導入 12 フェイシャルマッサージ 基本手技 13 マッサージに必要なフェイシャルの知識 14 確認テスト 15 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（正答率70%以上取得）、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	フェイシャルエステティック実習			
実務家教員授業	○			
学部・学科	ビューティー科			
履修年次	1年次			
開講学期	通年			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施			
授業の進め方	テキストによる相モデル形式の実技を実施し、技術の定着を図る			
達成目標	お客様のニーズに的確に応える基礎技術を養う			
教科書	新エステティック学			
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応			
授業計画	1	事前準備とカウンセリング	31	ディープクレンジング (エステティック機器)
	2	クレンジング	32	〃
	3	クレンジング、スチームタオル	33	バター、超音波
	4	〃	34	〃
	5	クレンジング、スチームタオル	35	バター、超音波
	6	〃	36	〃
	7	マッサージ (軽擦法、強擦法)	37	パイプレーション、高周波、イオン導入
	8	〃	38	〃
	9	クレンジング、スチームタオル、マッサージ (軽擦法、強擦法)	39	ディープクレンジング～パック
	10	〃	40	〃
	11	マッサージ (揉燃法、打法)	41	ディープクレンジング～パック
	12	〃	42	〃
	13	クレンジング、スチームタオル、マッサージ (揉燃法、打法)	43	ディープクレンジング～パック
	14	〃	44	〃
	15	マッサージ (軽擦法、強擦法、揉燃法、打法)	45	確認テスト
	16	〃		
	17	クレンジング、スチームタオル、マッサージ (軽擦法～打法)		
	18	〃		
	19	マッサージ (振動法、圧迫法、軽擦法)		
	20	〃		
	21	クレンジング、スチームタオル、マッサージ (振動法、圧迫法、軽擦法)		
	22	〃		
	23	クレンジング、スチームタオル、マッサージ (軽擦法～軽擦法)		
	24	〃		
	25	クレンジング、スチームタオル、マッサージ (軽擦法～軽擦法)、パック		
	26	〃		
	27	クレンジング、スチームタオル、マッサージ (軽擦法～軽擦法)、パック		
	28	〃		
	29	ディープクレンジング (エステティック機器)		
	30	〃		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト (手順、手技)、および授業への参加姿勢による総合評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	フットケア																														
実務家教員授業	○																														
学部・学科	ビューティー科																														
履修年次	1年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	必修																														
授業方法	実習																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施																														
授業の進め方	テキストによる相モデル形式の実技を実施し、技術の定着を図る																														
達成目標	お客様のニーズに的確に応える基礎技術を養う																														
教科書	新エステティック学																														
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応																														
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>下肢後面①</td></tr> <tr><td>2</td><td>〃</td></tr> <tr><td>3</td><td>下肢後面②</td></tr> <tr><td>4</td><td>〃</td></tr> <tr><td>5</td><td>下肢後面（通し）</td></tr> <tr><td>6</td><td>〃</td></tr> <tr><td>7</td><td>下肢前面①</td></tr> <tr><td>8</td><td>〃</td></tr> <tr><td>9</td><td>下肢前面②</td></tr> <tr><td>10</td><td>〃</td></tr> <tr><td>11</td><td>下肢前面（通し）</td></tr> <tr><td>12</td><td>〃</td></tr> <tr><td>13</td><td>下肢前面、後面（通し）</td></tr> <tr><td>14</td><td>〃</td></tr> <tr><td>15</td><td>確認テスト</td></tr> </table>	1	下肢後面①	2	〃	3	下肢後面②	4	〃	5	下肢後面（通し）	6	〃	7	下肢前面①	8	〃	9	下肢前面②	10	〃	11	下肢前面（通し）	12	〃	13	下肢前面、後面（通し）	14	〃	15	確認テスト
1	下肢後面①																														
2	〃																														
3	下肢後面②																														
4	〃																														
5	下肢後面（通し）																														
6	〃																														
7	下肢前面①																														
8	〃																														
9	下肢前面②																														
10	〃																														
11	下肢前面（通し）																														
12	〃																														
13	下肢前面、後面（通し）																														
14	〃																														
15	確認テスト																														
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（手順、手技）、および授業への参加姿勢による総合評価																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ボディエステティック実習
実務家教員授業	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施
授業の進め方	テキストによる相モデル形式の実技を実施し、技術の定着を図る
達成目標	お客様のニーズに的確に応える基礎技術を養う
教科書	新エステティック学
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	1 事前準備とカウンセリング 2 前操作 3 デコルテ 4 // 5 デコルテ、頸部、頭部 6 // 7 腰背部 8 // 9 腰背部 10 // 11 臀部 12 // 13 臀部、腰背部 14 // 15 臀部、腰背部 16 // 17 腹部 18 // 19 腹部、胸部・デコルテ 20 // 21 腹部、胸部・デコルテ、上肢 22 // 23 腹部、胸部・デコルテ、上肢、デコルテ、頸部、頭部 24 // 25 ボディ（通し） 26 // 27 ボディ（通し） 28 // 29 確認テスト 30 //
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（手順、手技）、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	メイクアップ理論 I
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	日本メイクアップ技術検定3・2級の合格に向けての授業実施
授業の進め方	テキストによる講義により理解を図る
達成目標	日本メイクアップ技術検定3・2級合格
教科書	日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 メイクアップの効果、パーツの名称、事前準備 2 顔の成り立ち 3 ツール、道具の手入れ、皮膚の生理作用、スキンタイプ、季節と肌 4 紫外線、化粧品の変質、肌色の知識 5 スキンケアテクニック、技術中のスタンス 6 ベースメイクテクニック 7 ベースメイクテクニック、肌のトラブルとメイクアップでの修正 8 顔のバランス分析 9 チーク、ハイライト、ローライト 10 ポイントメイクテクニック 11 ポイントメイクテクニック、色彩とメイクアップ 12 ポイントメイクテクニック、メイクアップの錯視効果 13 まとめ 14 確認テスト 15 テスト問題解説
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(正答率70%以上取得)、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	メイクアップ実習 I
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	120時間
授業コマ数	60コマ
授業概要	日本メイクアップ技術検定3・2級の合格に向けての授業実施
授業の進め方	テキストによる相モデル形式の実技を実施し、技術の定着を図る
達成目標	日本メイクアップ技術検定3・2級合格
教科書	日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト
特記	
	1 テーブルセッティング、クレンジング 2 クレンジング 3 クレンジング、化粧水 4 // 5 化粧水、乳液 6 // 7 スキンケア (クレンジング～化粧水) 8 // 9 スキンケア (クレンジング～化粧水) 10 // 11 メイクアップベース、コントロールカラー 12 // 13 メイクアップベース、コントロールカラー、ファンデーション、フェイスパウダー 14 // 15 ファンデーション、コンシーラー、フェイスパウダー、チーク・ハイライト・ローライト 16 // 17 ベースメイク (メイクアップベース～チーク・ハイライト・ローライト) 18 // 19 ベースメイク (メイクアップベース～チーク・ハイライト・ローライト) 20 // 21 スキンケア、ベースメイク 22 // 23 3級実技試験通し練習 24 // 25 3級実技試験通し練習 (タイム計測) 26 // 27 3級実技試験通し練習 (タイム計測)

授業計画	28 // 29 模擬テスト 30 // 31 3級実技試験通し練習（最終チェック） 32 // 33 アイブロウ、アイシャドウ 34 // 35 アイブロウ、アイシャドウ、アイライン、ビューラー、マスカラ 36 // 37 アイメイク（アイブロウ～マスカラ） 38 // 39 アイメイク、リップ 40 // 41 ポイントメイク（アイブロウ～リップ） 42 // 43 ポイントメイク（アイブロウ～リップ） 44 // 45 ベースメイク（ブラシテクニック） 46 // 47 ベースメイク、ポイントメイク 48 // 49 スキンケア、ベースメイク、ポイントメイク 50 // 51 2級実技試験通し練習 52 // 53 2級実技試験通し練習（タイム計測） 54 // 55 2級実技試験通し練習（タイム計測） 56 // 57 模擬テスト 58 // 59 2級実技試験通し練習（最終チェック） 60 //
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬テストでの合格（タイム、仕上がり）、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ネイル実習
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	講義・実習
授業時間	120時間
授業コマ数	60コマ
授業概要	ネイリスト技能検定3・2級の合格に向けての授業実施
授業の進め方	テキストによる講義と相モデル形式の実技を実施し、技術の定着を図る
達成目標	ネイリスト技能検定3・2級合格
教科書	JNAテクニカルシステム ベーシック
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ネイルの歴史、ネイル技術体系、爪の構造と働き（理論） 2 テーブルセッティング、名称、使用目的、方法について 3 ネイルのための皮膚科学、カットスタイル別ファイリング（理論） 4 手指消毒、ファイリング 5 ネイルのための生理解剖学（理論） 6 手指消毒、ファイリング、プッシュアップ 7 爪や皮膚の病気とトラブル、消毒法（理論） 8 手指消毒、ファイリング、プッシュアップ 9 トリートメント理論、化粧品学（理論） 10 プッシュアップ、キューティクルニッパーの使用法 11 色彩理論（理論） 12 クリーンナップ 13 プロフェッショナルリズム、ネイルカウンセリング（理論） 14 クリーンナップ 15 ネイルサロン環境、衛生基準と関連法規（理論） 16 クリーンナップ 17 ネイルケア 18 // 19 カラーリング 20 // 21 カラーリング 22 // 23 ネイルケア（ポリッシュオフまで） 24 // 25 ネイルケア 26 ネイルアート（丸花） 27 カラーリング 28 ネイルアート（バラ） 29 ネイルケア（ポリッシュオフまで） 30 ネイルアート（フラワー） 31 3級実技試験通し練習

	32	//
	33	3級実技試験通し練習（タイム計測）
	34	//
	35	3級実技試験通し練習（タイム計測）
	36	//
	37	模擬テスト
	38	//
	39	3級実技試験通し練習（最終チェック）
	40	//
	41	リペア&イクステンションの用具用材の名称、使用目的、方法について
	42	グルーオン、ラップテクニック
	43	チップ&ラップ
	44	//
	45	チップ&ラップ
	46	//
	47	ネイルケア
	48	チップ&ラップ
	49	カラーリング
	50	チップ&ラップ
	51	チップ&ラップ
	52	ネイルアート（検定課題）
	53	チップ&ラップ
	54	ネイルアート（検定課題）
	55	2級実技試験通し練習（タイム計測）
	56	//
	57	模擬テスト
	58	//
	59	2級実技試験通し練習（最終チェック）
	60	//
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬テストでの合格（タイム、仕上がり）、および授業への参加姿勢による総合評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	色彩概論																														
実務家教員授業	○																														
学部・学科	ビューティー科																														
履修年次	1年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	必修																														
授業方法	講義																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	パーソナルカラリスト検定3級の合格に向けての授業実施																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る																														
達成目標	パーソナルカラリスト検定3級合格																														
教科書	パーソナルカラリスト検定3級テキスト																														
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応																														
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1</td> <td>第1章 色彩と文化（四季の色、日本の色の歴史）</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>（色と生活、色の種類）</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第2章 色彩理論（色の仕組み、CUS表色系、色の三属性と対比現象）</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>（色の感情効果、配色効果）</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>配色練習</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第3章 色彩とファッション（ファッション概論、ブライダルと色彩）</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>配色練習</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>第4章 パーソナルカラー</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>配色練習</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>直前模擬テスト</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>直前模擬テスト</td> </tr> </table>	1	第1章 色彩と文化（四季の色、日本の色の歴史）	2	〃	3	（色と生活、色の種類）	4	〃	5	第2章 色彩理論（色の仕組み、CUS表色系、色の三属性と対比現象）	6	〃	7	（色の感情効果、配色効果）	8	配色練習	9	第3章 色彩とファッション（ファッション概論、ブライダルと色彩）	10	〃	11	配色練習	12	第4章 パーソナルカラー	13	配色練習	14	直前模擬テスト	15	直前模擬テスト
1	第1章 色彩と文化（四季の色、日本の色の歴史）																														
2	〃																														
3	（色と生活、色の種類）																														
4	〃																														
5	第2章 色彩理論（色の仕組み、CUS表色系、色の三属性と対比現象）																														
6	〃																														
7	（色の感情効果、配色効果）																														
8	配色練習																														
9	第3章 色彩とファッション（ファッション概論、ブライダルと色彩）																														
10	〃																														
11	配色練習																														
12	第4章 パーソナルカラー																														
13	配色練習																														
14	直前模擬テスト																														
15	直前模擬テスト																														
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格（正答率70%以上取得）、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ブライダル2級	
実務家教員授業		
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択2	
授業方法	講義	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	ブライダル実務検定2級の合格に向けての授業実施	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る	
達成目標	ブライダル実務検定2級合格	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト (スタンダード)	
特記		
授業計画	1	ブライダルとは ブライダルの定義
	2	〃 ブライダルの歴史
	3	〃 復習、まとめテスト
	4	ブライダル業界・関連施設の知識 ブライダルマーケット
	5	〃 ブライダル業種の基礎
	6	〃 各施設の特徴
	7	〃 ブライダル業界の動向
	8	〃 復習、まとめテスト
	9	ブライダルコーディネートの知識 見合い
	10	〃 結納
	11	〃 復習、まとめテスト
	12	ブライダルサービスの実務 予約と見積もり
	13	〃 挙式の種類とサービス①
	14	〃 挙式の種類とサービス②
	15	〃 挙式の種類とサービス③
	16	〃 復習、まとめテスト
	17	〃 披露宴の種類とサービス
	18	〃 付帯サービス①
	19	〃 付帯サービス②
	20	〃 付帯サービス③
	21	〃 復習、まとめテスト
	22	ブライダルサービスのコミュニケーション コミュニケーションの基礎①
	23	〃 コミュニケーションの基礎②
	24	〃 復習、まとめテスト
	25	答練
	26	〃
	27	〃
	28	〃
	29	〃
	30	直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格(正答率70%以上取得)、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																																													
授業科目	ブライダル1級																																													
実務家教員授業																																														
学部・学科	ビューティー科																																													
履修年次	1年次																																													
開講学期	後期																																													
科目区分	選択2																																													
授業方法	講義																																													
授業時間	30時間																																													
授業コマ数	15コマ																																													
授業概要	ブライダル実務検定1級の合格に向けての授業実施																																													
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る																																													
達成目標	ブライダル実務検定1級合格																																													
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト(スタンダード)																																													
特記																																														
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>ブライダルとは</td><td>各国のブライダル</td></tr> <tr><td>2</td><td>〃</td><td>復習、まとめテスト</td></tr> <tr><td>3</td><td>ブライダル業界・関連施設の知識</td><td>ブライダル関連業界の動向</td></tr> <tr><td>4</td><td>〃</td><td>ブライダル業界の課題と将来性</td></tr> <tr><td>5</td><td>〃</td><td>復習、まとめテスト</td></tr> <tr><td>6</td><td>ブライダルパッケージ</td><td>パッケージと販売促進</td></tr> <tr><td>7</td><td>〃</td><td>パッケージ作成のプロセス</td></tr> <tr><td>8</td><td>〃</td><td>復習、まとめテスト</td></tr> <tr><td>9</td><td>ブライダルサービスのコミュニケーション</td><td>新規接客とその技術</td></tr> <tr><td>10</td><td>〃</td><td>トラブルの対応</td></tr> <tr><td>11</td><td>〃</td><td>ブライダルフェアの内容</td></tr> <tr><td>12</td><td>〃</td><td>復習、まとめテスト</td></tr> <tr><td>13</td><td>答練</td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td>〃</td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td>直前模擬テスト</td><td></td></tr> </table>	1	ブライダルとは	各国のブライダル	2	〃	復習、まとめテスト	3	ブライダル業界・関連施設の知識	ブライダル関連業界の動向	4	〃	ブライダル業界の課題と将来性	5	〃	復習、まとめテスト	6	ブライダルパッケージ	パッケージと販売促進	7	〃	パッケージ作成のプロセス	8	〃	復習、まとめテスト	9	ブライダルサービスのコミュニケーション	新規接客とその技術	10	〃	トラブルの対応	11	〃	ブライダルフェアの内容	12	〃	復習、まとめテスト	13	答練		14	〃		15	直前模擬テスト	
1	ブライダルとは	各国のブライダル																																												
2	〃	復習、まとめテスト																																												
3	ブライダル業界・関連施設の知識	ブライダル関連業界の動向																																												
4	〃	ブライダル業界の課題と将来性																																												
5	〃	復習、まとめテスト																																												
6	ブライダルパッケージ	パッケージと販売促進																																												
7	〃	パッケージ作成のプロセス																																												
8	〃	復習、まとめテスト																																												
9	ブライダルサービスのコミュニケーション	新規接客とその技術																																												
10	〃	トラブルの対応																																												
11	〃	ブライダルフェアの内容																																												
12	〃	復習、まとめテスト																																												
13	答練																																													
14	〃																																													
15	直前模擬テスト																																													
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格(正答率70%以上取得)、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価																																													
備考																																														

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルコーディネーター基礎Ⅰ	
実務家教員授業		
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択2	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	ブライダルコーディネーター検定3級の合格に向けての授業実施	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	ブライダルコーディネーター検定3級に関する基礎知識を身につける	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト（スタンダード）	
特記		
授業計画	1	Lesson1 結婚とは1
	2	Lesson2 ブライダルビジネス
	3	Lesson3 ブライダルの基礎1
	4	Lesson3 ブライダルの基礎2
	5	ブライダルジュエリー
	6	Lesson1～3 復習演習
	7	Lesson4 コーディネーター業務1
	8	Lesson4 コーディネーター業務2
	9	Lesson5 打合わせ業務1
	10	Lesson5 打合わせ業務2
	11	Lesson6 コンセプトシートに基づいたブライダルアイテムの選定
	12	Lesson4～6 復習演習
	13	Lesson7 手配業務
	14	Lesson8 当日業務
	15	総合演習問題
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ブライダルコーディネーター応用 I
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択2
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ブライダルコーディネーター検定3級の合格に向けての実技演習
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	ブライダルコーディネーター検定3級合格
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト（スタンダード）
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 実技テスト解説 対策 2 実技) エージェント接客用APブック制作(グループワーク) 3 実技) エージェント接客用APブック制作(グループワーク) 4 実技) 会場別接客用APブック制作(グループワーク) / エージェントアプローチブックより 5 実技) エージェント新規接客 6 筆記) 直前答案練習1 7 実技) 各会場新規接客(会場案内まで) 8 実技) 各会場新規接客(会場案内まで) 9 筆記) 直前答案練習2 10 実技) クロージング・見積り説明 11 実技) クロージング・見積り説明 12 筆記) 直前答案練習3 13 実技) 新規接客テスト 14 実技) 新規接客テスト 15 筆記) 直前答案練習4 16 実技) 成約打合せ 17 実技) 打合せ流れ 18 実技) 招待状・席次表打合せ 19 実技) 招待状・席次表打合せ 20 筆記) 直前答案練習5 21 筆記) 直前答案練習6 22 実技) 招待状打合せテスト 23 筆記) 直前答案練習7 24 筆記) 直前答案練習8 25 筆記) 直前答案練習9 26 筆記) 直前答案練習10 27 筆記) 直前答案練習11 28 筆記) 直前答案練習12 29 筆記) 直前答案練習13 30 学内模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	リゾート研修	
実務家教員授業		
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択2	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ	
授業概要	リゾート挙式を通じて実践的な知識やスキルを学ぶ	
授業の進め方	リゾート地の環境に応じた実践的ウェディングを演出する	
達成目標	リゾート地におけるオリジナルウェディングを成功させる	
教科書	配付プリント	
特記		
授業計画	1	ガイダンス テーマウェディング演習
	2	プランニング演習 (季節感のある演出)
	3	プランニング演習 (新郎新婦への演出)
	4	セレモニー演習
	5	オリジナル挙式 (進行・演出)
	6	オリジナル挙式 (会場装飾・台本・音)
	7	オリジナル挙式演習
	8	オリジナル挙式振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	振り返りシート、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ドレスコーディネーター実務
実務家授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択2
授業方法	講義・演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	衣装についての各種の知識を学習すると同時にドレスコーディネーターの業務を理解する
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	認定ドレスコーディネーターの検定合格レベルのスキルを身につける
教科書	日本のドレスコーディネーター育成プログラム
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 第1章 ブライダル業界 2 第2章 洋装、ウエディングドレスの歴史 3 第2章 ドレスの素材と装飾 4 第2章 フィッティング小物 5 第1章・第2章 復習演習 6 第2章 和装 7 第2章 和装小物 8 第2章 総合復習 9 第3章 新郎の衣装(洋装) 10 第3章 新郎の衣装(和装) 11 第3章 総合演習 12 第4章 両親媒酌人その他の列席者の衣装 13 第5章 ドレスコーディネーターの業務 練習問題 14 第6章 貸衣装店におけるドレスコーディネーター業務 15 第7章 婚礼美容
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	挙式オペレーション I
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ブライダルスタッフが知っておくべき披露宴の演出や付帯サービスの理解を深める
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る
達成目標	ブライダルの基礎についての理解を深める
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 披露宴の演出、準備、進行 2 披露宴の演出、準備、進行、演習 3 披露宴の料理別料飲サービス 4 披露宴の料理別料飲サービス 演習 5 付帯サービスの基礎知識 (ペーパーアイテム) 6 付帯サービスの基礎知識 (婚礼衣装、着付け) 7 付帯サービスの基礎知識演習 8 付帯サービスの基礎知識 (美容・ブライダルエステ) 9 付帯サービスの基礎知識 (装花) 10 付帯サービスの基礎知識演習 11 付帯サービスの基礎知識 (音響・照明・写真・ビデオ) 12 付帯サービスの基礎知識 (引出物) 13 付帯サービスの基礎知識演習 14 結婚式・披露宴当日のコーディネーターの役割 15 総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内のチェックテスト、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ウェディングプロデュース I
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	プランニング力を向上させるトレーニング
授業の進め方	各種資料によるディスカッションを通じ、専門知識と思考の定着を図る
達成目標	ウェディング業界について理解し、プロデュース力の向上
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 面接トレーニング (第一印象の向上) 2 ナンバリングを利用した文章の発表 3 A I D M A の法則 4 【表現力向上】自分の好きな式場をアピール① 5 【表現力向上】自分の好きな式場をアピール② 6 【表現力向上】自分の好きな式場をアピール③ 7 ウェディング会場研究 8 【表現力向上】自分が選んだ会場の商品をアピールする 9 【表現力向上】自分が選んだ会場のお客様の声をアピールする 10 【表現力向上】自分が選んだ会場のスタッフの取り組みをアピールする 11 【表現力向上】自分が選んだ会場の良さをアピールする 12 グループディスカッション① 13 グループディスカッション② 14 グループディスカッション③ 15 グループディスカッション④
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ウェディングカウンセリング I
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	顧客であるカップルの情報を集め、その情報を咀嚼して理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る
達成目標	カウンセリングに基づきウェディングの提案を行う
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト (スタンダード)
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 顧客の動機を知る 2 ヒアリングの基本テクニック (顧客と同調する) 3 ヒアリングの基本テクニック (質問の形式) 4 ヒアリングの基本テクニック (掘り下げて聞く) 5 新規ヒアリング (資料請求時の対応) 6 来館時ヒアリング 7 アンケート記入のお願い 8 来館動機の確認 9 アンケートに基づく確認 10 挙式・披露宴への案内 11 仮予約ヒアリング 12 仮予約キャンセル 13 新規アフターフォロー 14 成約後ヒアリング 15 チェックテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	チェックテストでの合格 (正答率70%以上)、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	ビジネス教養Ⅱ																														
実務家教員授業																															
学部・学科	ビューティー科																														
履修年次	2年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	必須																														
授業方法	講義・演習																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	電卓検定・漢字検定の合格に向けての授業実施																														
授業の進め方	テキストによる講義・問題演習により理解と技術向上をはかる																														
達成目標	漢字検定1級および電卓検定段位合格																														
教科書	電卓検定ワークブック、漢字検定テキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tbody> <tr><td>1</td><td>漢字検定1級漢字の訓読み、電卓検定段位計測</td></tr> <tr><td>2</td><td>〃 送り仮名、電卓検定段位計測</td></tr> <tr><td>3</td><td>〃 熟語、電卓検定段位計測</td></tr> <tr><td>4</td><td>〃 誤字、電卓検定段位計測</td></tr> <tr><td>5</td><td>〃 訂正、電卓検定段位計測</td></tr> <tr><td>6</td><td>〃 同音異義、電卓検定段位計測</td></tr> <tr><td>7</td><td>〃 異字同訓、電卓検定段位計測</td></tr> <tr><td>8</td><td>〃 反対語、電卓検定段位計測</td></tr> <tr><td>9</td><td>〃 類義語、電卓検定段位計測</td></tr> <tr><td>10</td><td>〃 漢字の意味、電卓検定段位計測</td></tr> <tr><td>11</td><td>〃 漢字の使い方、電卓検定段位計測</td></tr> <tr><td>12</td><td>〃 特殊な読み・描き、電卓検定段位計測</td></tr> <tr><td>13</td><td>〃 ことわざ、電卓検定段位計測</td></tr> <tr><td>14</td><td>〃 故事成語、電卓検定段位計測</td></tr> <tr><td>15</td><td>〃 慣用句、直前模擬テスト</td></tr> </tbody> </table>	1	漢字検定1級漢字の訓読み、電卓検定段位計測	2	〃 送り仮名、電卓検定段位計測	3	〃 熟語、電卓検定段位計測	4	〃 誤字、電卓検定段位計測	5	〃 訂正、電卓検定段位計測	6	〃 同音異義、電卓検定段位計測	7	〃 異字同訓、電卓検定段位計測	8	〃 反対語、電卓検定段位計測	9	〃 類義語、電卓検定段位計測	10	〃 漢字の意味、電卓検定段位計測	11	〃 漢字の使い方、電卓検定段位計測	12	〃 特殊な読み・描き、電卓検定段位計測	13	〃 ことわざ、電卓検定段位計測	14	〃 故事成語、電卓検定段位計測	15	〃 慣用句、直前模擬テスト
1	漢字検定1級漢字の訓読み、電卓検定段位計測																														
2	〃 送り仮名、電卓検定段位計測																														
3	〃 熟語、電卓検定段位計測																														
4	〃 誤字、電卓検定段位計測																														
5	〃 訂正、電卓検定段位計測																														
6	〃 同音異義、電卓検定段位計測																														
7	〃 異字同訓、電卓検定段位計測																														
8	〃 反対語、電卓検定段位計測																														
9	〃 類義語、電卓検定段位計測																														
10	〃 漢字の意味、電卓検定段位計測																														
11	〃 漢字の使い方、電卓検定段位計測																														
12	〃 特殊な読み・描き、電卓検定段位計測																														
13	〃 ことわざ、電卓検定段位計測																														
14	〃 故事成語、電卓検定段位計測																														
15	〃 慣用句、直前模擬テスト																														
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格(正答率80%以上取得)、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必須
授業方法	講義・演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ビジネスマナーについて基本的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義・問題演習により理解とコミュニケーションスキルの向上をはかる
達成目標	ビジネスマナーの技能を理解し、実践できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 第1編 職場のマナー 2 第2編 挨拶と敬語 3 // 4 第3編 電話対応① 5 第4編 電話対応② 6 第5編 接遇マナー 7 // 8 第6編 接客マナー 9 // 10 第7編 営業マナー 11 第8編 商品説明 12 第9編 クレーム対応 13 第10編 社会人マナー 14 // 15 筆記試験
成績評価方法 (試験実施方法)	筆記試験、実習など授業への参加姿勢、提出物による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Excel基礎
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	必須
授業方法	講義・実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	MOS Excel試験に合格するために必要な操作に関する総合的な知識を身につけるための演習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する
教科書	テキストおよび参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ワークシートやブックの作成と管理① 2 ワークシートやブックの作成と管理② 3 テーブルの作成① 4 テーブルの作成② 5 関数を使用してのデータ集計① 6 関数を使用してのデータ集計② 7 関数を使用してのデータ集計③ 8 関数を使用してのデータ集計④ 9 関数を使用しての条件付き計算① 10 関数を使用しての条件付き計算② 11 関数を使用しての条件付き計算③ 12 関数を使用して文字列を整形、変更① 13 関数を使用して文字列を整形、変更② 14 関数を使用して文字列を整形、変更③ 15 グラフの作成① 16 グラフの作成② 17 グラフの書式設定 18 オブジェクトの挿入や書式設定 19 テーブルの作成、管理① 20 テーブルの作成、管理② 21 テーブルのスタイル設定、オプション管理① 22 テーブルのスタイル設定、オプション管理② 23 テーブルのフィルター、並べ替え① 24 テーブルのフィルター、並べ替え② 25 データのアウトラインを作成 26 小計の挿入 27 MOS検定模擬試験 28 MOS検定模擬試験 29 MOS検定模擬試験 30 MOS検定模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	サービス接遇
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	サービス接遇検定2級の合格に向けての授業実施
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る
達成目標	サービス接遇検定2級合格
教科書	サービス接遇検定2級（実問題集）
特記	
授業計画	1 サービススタッフの資質(必要とされる要件、従業要件) 2 " 3 " 4 専門知識（サービス知識、従業知識） 5 " 6 " 7 " 8 社会常識 9 " 10 " 11 " 12 対人技能（人間関係、接遇知識） 13 " 14 対人技能（話し方、服装） 15 " 16 " 17 " 18 3級模擬テスト 19 " 20 " 21 " 22 実技技能（問題処理、環境整備） 23 " 24 " 25 " 26 " 27 実技技能（金品管理、金品搬送、社交業務） 28 " 29 直前模擬テスト 30 直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格（正答率70%以上取得）、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	就職実務Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	就職活動本番に対する対策授業、納得がいく就職活動となるように授業を実施する
授業の進め方	テキストによる演習・実践、本番の振り返り等社会人となる準備を行う
達成目標	希望業種・企業からの内定獲得に向けて、また入社後にやりがいを持って働けるように社会人としての心構えを身に付ける
教科書	オリジナルテキスト、ワークブック
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 希望業種、職種研究 2 // 3 仕事、会社選びの基礎知識 4 インターネットアクセス（利用上の注意点） 5 ホームページからのエントリー方法 6 // 7 電話対応の基本 8 ビジネスメール 9 応募書類の準備 10 履歴書の書き方 11 // 12 // 13 エントリーシートの書き方 14 // 15 // 16 書類の送付方法について 17 就職活動におけるスケジュール管理 18 // 19 会社説明会、セミナー 20 会社訪問の注意点 21 選考試験での心構え 22 // 23 模擬面接、筆記試験対策 24 // 25 // 26 // 27 // 28 // 29 // 30 内定後のフォロー
成績評価方法 (試験実施方法)	筆記試験、面接練習、授業への参加姿勢、提出物による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	検定対策 (エステ)
実務家教員授業	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る
達成目標	認定フェイシャル (ボディ) エステティシャン検定合格
教科書	認定フェイシャル (ボディ) エステティシャン理論と技術
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	1 試験例題Chapter 1 エステティックとは 2 試験例題Chapter 2 ホメオスタシスとストレス 3 試験例題Chapter 3 身体のしくみと働き I 4 試験例題Chapter 4 身体のしくみと働き II 5 試験例題Chapter 5 皮膚のしくみと働き I 6 試験例題Chapter 6 皮膚のしくみと働き II 7 試験例題Chapter 7 エステティックカウンセリングとは 8 試験例題Chapter 8 化粧品の種類と働き 9 試験例題Chapter 9 栄養の知識 10 試験例題Chapter 10 エステティックにおける衛生と消毒 11 試験例題Chapter 11 エステティックの基礎知識 12 試験例題Chapter 12 ボディエステティックの基礎知識 13 試験例題Chapter 13 フェイシャルエステティックの基礎知識 14 直前模擬テスト 15 直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格 (正答率70%以上取得)、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ブライダル応用
実務家教員授業	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	講義・実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	【実務経験者】各ブライダル業界就業者による授業の実施
授業の進め方	テキストによる講義と実習、会場見学により理解を深める
達成目標	ブライダル業における知識と技能の習得
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト (スタンダード)
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	1 オリエンテーション・ブライダル基礎の復習 2 披露宴の進行、二次会 3 // 4 料理、飲み物、選曲や照明効果について、披露宴の基本演出、演出プラン 5 コーディネーター業務とは、新規事業、ブライダルセールスの特徴 6 // 7 プランニング、プレゼンテーションの手法、新規アフターフォロー、成約業務 8 // 9 衣裳・美容について 10 // 11 手配業務 12 // 13 ラッピングの知識 (実習) 14 // 15 結婚式・披露宴当日のコーディネーターの役割、進行表、アテンド業務 16 // 17 会場見学 (結婚式場) 18 // 19 カラーコーディネート 20 // 21 前期まとめ、テスト 22 トータルコーディネート 23 模擬挙式 24 // 25 会場見学 (ホテル) 26 会場見学 (レストラン) 27 装花 (実習) 28 バルーンコーディネート (実習) 29 // 30 後期まとめ、テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格 (正答率70%以上取得)、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	エステティック実習			
実務家教員授業	○			
学部・学科	ビューティー科			
履修年次	2年次			
開講学期	通年			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施			
授業の進め方	テキストによる実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る			
達成目標	より実践的な技術力、応用力を養う			
教科書	新エステティック学			
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応			
授業計画	1	アロマセラピー（フェイシャル）	31	ボディ（カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案）
	2	〃	32	〃
	3	アロマセラピー（ボディ）	33	フェイシャル（カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案）
	4	〃	34	〃
	5	アロマセラピー（フェイシャル）	35	ボディ（カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案）
	6	〃	36	〃
	7	アロマセラピー（ボディ）	37	フェイシャル、ボディ（カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案）
	8	〃	38	〃
	9	リンパドレナージュ（フェイシャル）	39	フェイシャル、ボディ（カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案）
	10	〃	40	〃
	11	リンパドレナージュ（ボディ）	41	フェイシャル、ボディ（カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案）
	12	〃	42	〃
	13	リンパドレナージュ（フェイシャル）	43	確認テスト
	14	〃	44	〃
	15	リンパドレナージュ（ボディ）	45	まとめ
	16	〃		
	17	リフレクソロジー		
	18	〃		
	19	リフレクソロジー		
	20	〃		
	21	フェイシャル（カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案）		
	22	〃		
	23	ボディ（カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案）		
	24	〃		
	25	フェイシャル（カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案）		
	26	〃		
	27	ボディ（カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案）		
	28	〃		
	29	フェイシャル（カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案）		
	30	〃		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（手順、手技）、および授業への参加姿勢による総合評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	メイクアップ理論Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	メイクの基礎知識をもとに、現場で活用できる知識を深める授業の実施
授業の進め方	テキストによる講義により知識の定着を図る
達成目標	より実践的な技術に伴う知識を養う
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 顔の印象分析、イメージメイクの構成 2 イメージメイクテクニック (キュート、フレッシュ) 3 イメージメイクテクニック (エレガント、クール) 4 メイクアップの強弱と印象 5 メイクカラーの混色、メイクアップのバランス調整 6 メイクアップカウンセリング 7 肌トラブルの原因と注意① 8 肌トラブルの原因と注意② 9 加齢とメイクアップ 10 光源とメイクアップ、メンズメイク 11 アイラッシュ 12 フォトシューティング、メイクアップの変遷 13 まとめ 14 確認テスト 15 テスト問題解説
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト (正答率70%以上取得)、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	メイクアップ実習Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	メイクの基礎知識をもとに、メイクアップスキルの幅を広げる授業の実施
授業の進め方	テキストによる実践的な実習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	より実践的な技術力、応用力を養う
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 イメージメイクテクニック (キュート) 2 〃 3 イメージメイクテクニック (キュート) 4 〃 5 イメージメイクテクニック (フレッシュ) 6 〃 7 イメージメイクテクニック (フレッシュ) 8 〃 9 イメージメイク (エレガント) 10 〃 11 イメージメイク (エレガント) 12 〃 13 イメージメイク (クール) 14 〃 15 イメージメイク (クール) 16 〃 17 カウンセリング、スキンケア 18 〃 19 カウンセリング、フルメイク 20 〃 21 カウンセリング、フルメイク 22 〃 23 カウンセリング、フルメイク、メイクアップアドバイス 24 〃 25 カウンセリング、フルメイク、メイクアップアドバイス 26 〃 27 カウンセリング、フルメイク、メイクアップアドバイス 28 〃 29 確認テスト 30 〃
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト (タイム、仕上がり)、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ジェルネイル
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	講義・実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ジェルネイル技能検定初級の合格に向けての授業実施
授業の進め方	テキストによる講義と相モデル形式の実技を実施し、技術の定着を図る
達成目標	ジェルネイル技能検定初級合格
教科書	なし
特記	
授業計画	1 ジェルネイル概論、ジェルネイル材料の基礎理論（理論） 2 カラーリング、ジェルオフ 3 爪の病気、ジェルネイルの安全な施術とトラブル防止（理論） 4 カラーリング、ジェルオフ 5 ネイルケア 6 カラーリング、ジェルオフ 7 ジェルアート（グラデーション） 8 ジェルアート（フレンチ） 9 ジェルアート（ピーコック） 10 ジェルアート（マーブル） 11 ネイルケア、カラーリング、ジェルアート（グラデーション） ジェルオフ 12 // 13 ネイルケア、カラーリング、ジェルアート（フレンチ） ジェルオフ 14 // 15 ネイルケア、カラーリング、ジェルアート（ピーコック） ジェルオフ 16 // 17 ネイルケア、カラーリング、ジェルアート（マーブル） ジェルオフ 18 // 19 ジェルアート（フリー制作） 20 // 21 初級実技試験通し練習 22 // 23 初級実技試験通し練習（タイム計測） 24 // 25 初級実技試験通し練習（タイム計測） 26 // 27 模擬テスト 28 // 29 初級実技試験通し練習（最終チェック） 30 //
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬テストでの合格（タイム、仕上がり）、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	手書きPOP
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義・演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	POP広告クリエイター検定の合格に向けての授業実施
授業の進め方	テキストによる講義と実技・問題演習により理解をはかる
達成目標	POP広告クリエイター技能審査試験合格
教科書	POP技能審査試験 実技ワークブック
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 POP広告の説明とペンの持ち方、ペンの使い方、基本ストローク実技 2 丸のストローク、カタカナ文字、数字の練習 3 句読点が入ったカタカナのペン先の使い方 4 丸ゴシックのカタカナ、ひらがな、数字、アルファベット 5 作品「フライドチキン」の下描き、仕上げ 6 漢字角ゴシック体、丸ゴシック体 7 作品「横浜シュウマイ」のプライスPOP下描き、仕上げ 8 漢字とカタカナの組み合わせPOP、飾り罫の例題と実践 9 角ゴシックひらがな、装飾文字の説明 10 装飾文字5種類の説明と描き方、影文字、丸爪、囲みの実践 11 傾斜文字3種類、傾斜文字に装飾を加える 12 作品「ひなあられ」のプライスPOPの作成（影、飾り罫を活かす） 13 装飾文字3種類を試験用類似用紙で描く 14 ショーカード、プライスカードの作成 15 直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格（正答率70%以上取得）、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	イベント実務
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	90時間
授業コマ数	45コマ
授業概要	ビューティーコレクションに向けての授業実施
授業の進め方	講師の指導のもとディスカッション、実技演習を行う
達成目標	技術力、表現力、協調性の向上を図り、ビューティーコレクションの完成度を高める
教科書	なし
特記	
授業計画	1 ビューティーコレクションの概要説明 2 過去映像鑑賞 3 スタイリングイメージの考案、コラージュ作成 4 // 5 // 6 コラージュ発表 7 絵コンテ作成 8 // 9 // 10 見積もり 11 // 12 制作 13 // 14 // 15 // 16 // 17 // 18 // 19 // 20 全身トータル仕上げ 21 チェック 22 見直し、完成度アップ 23 // 24 // 25 // 26 // 27 絵コンテ(演出)作成 28 デモ・ウォーキング練習、BGM・ムービー制作 29 // 30 //

	31	デモチェック
	32	〃
	33	ウォーキングチェック
	34	仕込み練習
	35	〃
	36	通し練習
	37	〃
	38	リハーサル
	39	最終チェック
	40	プレ公演仕込み
	41	〃
	42	プレ公演
	43	本番仕込み
	44	〃
	45	本番
成績評価方法 (試験実施方法)	作品の表現力、具現化の完成度、制作に対する進捗度、取り組む姿勢、協調性による総合的評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	着付け実習
実務家教員授業	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択1
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	【実務経験者】民族衣裳文化普及協会講師（1級着付け技能士）による授業の実施
授業の進め方	講師の指導、実習による反復練習
達成目標	民族衣裳文化普及協会 認定証の取得
教科書	なし
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 授業説明（流れ、テスト、認定証）準備物確認 2 浴衣着付（全体）半巾帯（ちょうちょ）全体 3 浴衣着付（全体）半巾帯（ちょうちょ・ぶんこ）全体 4 浴衣着付（2回）半巾帯（変わりちょうちょ）全体 5 浴衣着付（2回）半巾帯（ちょうちょ・片流し） 6 浴衣着付（2回）半巾帯（ちょうちょ・貝の口） 7 浴衣着付（2回）テスト前練習 8 浴衣着付テスト 9 着物着付（全体）名古屋帯（全体） 10 着物着付（全体）名古屋帯（全体） 11 着物着付（全体）名古屋帯（全体） 12 着物着付（全体）名古屋帯（個人） 13 着物着付（個人）名古屋帯（個人） 14 着物着付（個人）名古屋帯（個人） 15 着物着付（個人）名古屋帯（個人） 16 着物着付（個人）名古屋帯（個人） 17 着物着付（個人）名古屋帯（個人）チェック 18 着物着付（個人）名古屋帯（個人）チェック 19 着物着付（個人）名古屋帯（個人）チェック 20 名古屋帯テスト 21 着物着付（個人）袋帯（全体） 22 着物着付（個人）袋帯（全体） 23 着物着付（個人）袋帯（個人） 24 着物着付（個人）袋帯（個人） 25 着物着付（個人）袋帯（個人） 26 着物着付（個人）袋帯（個人） 27 着物着付（個人）袋帯（個人） 28 着物着付（個人）袋帯（個人） 29 着物着付（個人）袋帯（個人） 30 袋帯テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	和装の基本技術のテスト（定められた時間内に指定の帯結び、着物をたたむなど）、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビューティーメイク
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択1
授業方法	講義・実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	日本メイクアップ知識検定ベーシックの合格に向けての授業実施
授業の進め方	テキストによる講義と実技・問題演習により理解を図る
達成目標	日本メイクアップ知識検定ベーシック合格
教科書	日本メイクアップ知識検定ベーシック 公式テキスト
特記	
授業計画	1 メイクアップツール 2 顔分析① 3 顔分析② 4 スキンケア理論 5 メイクアップの基礎理論 6 ベースメイク理論 7 ポイントメイク理論① 8 ポイントメイク理論② 9 修正メイクアップ 10 フェイスバランスチェック、コピーメイク（実技） 11 答練 12 コピーメイク①（実技） 13 答練 14 コピーメイク①（実技） 15 答練 16 コピーメイク①（実技） 17 答練 18 コピーメイク②（実技） 19 答練 20 コピーメイク②（実技） 21 答練 22 コピーメイク②（実技） 23 答練 24 コピーメイク②（実技） 25 答練 26 〃 27 〃 28 〃 29 模擬テスト 30 〃
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格（正答率80%以上取得）、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ネイル演習
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択1
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ネイリスト技能検定2級、ジェルネイル技能検定中級の合格に向けての授業実施
授業の進め方	テキストによる講義と相モデル形式の実技を実施し、技術の定着を図る
達成目標	ネイリスト技能検定2級、ジェルネイル技能検定中級合格
教科書	JNAテクニカルシステム ベーシック
特記	
授業計画	1 チップ&ラップ 2 ネイルアート(検定課題) 3 ネイルケア 4 チップ&ラップ、ネイルアート(検定課題) 5 2級実技試験通し練習 6 // 7 2級実技試験通し練習(タイム計測) 8 // 9 2級実技試験通し練習(タイム計測) 10 // 11 模擬テスト 12 // 13 2級実技試験通し練習(最終チェック) 14 // 15 ジェルイクステンション(クリアスカルプチュア) 16 ジェルアート(グラデーション、フレンチ) 17 ジェルイクステンション(クリアスカルプチュア) 18 ジェルアート(グラデーション、フレンチ)、ジェルオフ 19 ジェルイクステンション(クリアスカルプチュア) 20 ジェルアート(グラデーション、フレンチ)、ジェルオフ 21 中級実技試験通し練習 22 // 23 中級実技試験通し練習(タイム計測) 24 // 25 中級実技試験通し練習(タイム計測) 26 // 27 模擬テスト 28 // 29 中級実技試験通し練習(最終チェック) 30 //
成績評価方法(試験実施方法)	模擬テストでの合格(タイム、仕上がり)、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルコーディネーター基礎Ⅱ	
実務家教員授業		
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択3	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	ブライダルコーディネーター技能士の合格に向けての授業実施	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る	
達成目標	ブライダルコーディネーター技能士2級合格	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト (エキスパート)	
特記		
授業計画	1	ブライダルコーディネーター概論
	2	ブライダルコーディネーター業務
	3	ホスピタリティとサービス
	4	ヒアリング 新規ヒアリング
	5	ヒアリング 成約後ヒアリング
	6	プランニング 新規プランニング
	7	プランニング 成約後プランニング
	8	プレゼンテーション 新規プレゼンテーション
	9	プレゼンテーション 成約手続き
	10	プレゼンテーション 成約後プレゼンテーション
	11	手配業務 ペーパーアイテム
	12	手配業務 衣裳
	13	手配業務 料飲ウエディングケーキ
	14	手配業務 装花・宿泊
	15	直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格(正答率70%以上取得)、および授業への参加姿勢による総合評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ブライダルコーディネート応用Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択3
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ブライダルコーディネート技能士の合格に向けての授業実施
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る
達成目標	ブライダルコーディネート技能士2級合格
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト (エキスパート)
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 当日業務 (オペレーションとは) 2 当日業務 (スケジュール) 3 当日業務 (持込品、花の管理) 4 当日業務 (アテンド業務) 5 当日業務 (料飲マニュアル) 6 ブライダル市場の規模と特性 7 ブライダル業種・実態 8 ブライダル関連業種 (旅行会社・婚礼衣装店) 9 ブライダル関連業種 (ジュエリー・美容) 10 ブライダル関連業種 (ペーパーアイテム・ギフト) 11 ブライダルの職種 (司式者) 12 ブライダルの職種 (ドレス・ヘアメイクスタイリスト) 13 ブライダルの職種 (カラリスト・フラワーデザイナー) 14 ブライダルの職種 (エステティシャン・フリープランナー) 15 経営管理 (マネジメント業務) 16 経営管理 (販売促進に必要なマーケティング手法) 17 経営管理 (集客のためのプロモーション) 18 コンプライアンス 19 リスク管理 20 トラブル対処 21 ブライダル基礎知識復習 22 直前答案練習 (実技対策含む) 23 // 24 // 25 // 26 // 27 // 28 // 29 // 30 直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格 (正答率70%以上取得)、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	I Tリテラシー
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択3
授業方法	演習
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ
授業概要	PowerPointの応用的な操作を習得する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る
達成目標	MOS PowerPointレベルの操作の習得
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 表の挿入、設定 2 グラフの挿入、書式設定 3 SmartArtの挿入、書式設定 4 メディアの挿入、管理 5 画面切り替えの設定 6 アニメーションの設定 7 プレゼンテーションの保護、共有 8 直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格（正答率70%以上取得）、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	色彩活用
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択3
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	色彩基礎の知識を活用し、色彩検定3級レベルの知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	色彩検定3級に合格できるレベルの知識を身に付ける
教科書	テキストおよび参考書
特記	
授業計画	1 基礎演習 色の分類と三属性 2 基礎演習 PCCS 3 基礎演習 光と色。照明と色の見え方 4 基礎演習 眼のしくみ 5 基礎演習 混色 6 基礎演習 心理効果・視覚効果 7 基礎演習 配色(色相からの配色 トーンからの配色) 8 基礎演習 配色イメージと色名と基本色彩語 9 基礎演習 ファッションとインテリア 10 総合問題演習① 色の分類と三属性復習 11 総合問題演習② PCCS復習 12 総合問題演習③ 眼の仕組み復習 13 直前対策 苦手範囲復習 14 直前対策 苦手範囲復習 15 直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格(正答率70%以上取得)、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	挙式オペレーションⅡ
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択3
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ホテル業界におけるブライダルの基礎知識を深める
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る
達成目標	ホテルブライダルにおける理解を深める
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ホテルブライダル業界の全体像を知る 2 ホテルブライダルプロデュースとは 3 ホテルブライダルコーディネーターの業務 4 お見合いのサービス 5 結納のサービス 6 お見合い、結納の総合演習 7 挙式のサービス（神前式）① 8 挙式のサービス（神前式）② 9 挙式のサービス（キリスト教式）① 10 挙式のサービス（キリスト教式）② 11 挙式のサービス（人前式）① 12 挙式のサービス（人前式）② 13 挙式のサービス（仏前式）① 14 挙式のサービス（仏前式）② 15 挙式サービス 総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内チェックテスト、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ウェディングカウンセリングⅡ
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択3
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	顧客であるカップルの情報を集め、その情報を咀嚼して理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る
達成目標	カウンセリングに基づきウェディングの提案を行う
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト (エキスパート)
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 1. 自社の強みアピールポイントの整理 2 2. カップルが重視する自社特性を見極める 3 3. ウェディングの重視ポイントによるポジショニング 4 4. 自社特性とポジショニングの照合 5 5. 自社特性を活かしたシーンの考案 6 6. コンセプトとハイライトシーンの立案 7 7. ウェディングの演出テイスト 8 8. コンセプトを反映した要約文 9 9. コンセプトをストーリー化する 10 10. コンセプトを表現するシンボル 11 コンセプトを表現する花 12 コンセプトを表現するペーパーアイテム 13 コンセプトを表現する衣裳・美容 14 会場装飾 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テストでの合格（正答率70%以上取得）、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ウエディングカウンセリングⅢ	
実務家教員授業		
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択3	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	顧客であるカップルの情報を集め、その情報を咀嚼して理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る	
達成目標	カウンセリングに基づきウエディングの提案を行う	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト (エキスパート)	
特記		
授業計画	1	11. 披露宴の進行・演出
	2	12. 料理・スイーツ・飲み物
	3	13. 写真・映像
	4	14. プレ・アフターウエディング
	5	15. ビューティーカルテ
	6	16. 会場レイアウト
	7	17. 進行台本
	8	18. メニュー
	9	19. 写真アルバム・映像DVD
	10	20. イベントシート
	11	21. ウエディングのハイライトシーン
	12	22. コラージュ
	13	結婚式で大切にしたいキーワード確認、イメージが見える化
	14	会場全体のまとめ
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テストでの合格(正答率70%以上取得)、および授業への参加姿勢による総合評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ウエディングプロデュースⅡ
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択3
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	プランニング力を上げるための研究・発表能力を養う
授業の進め方	ロールプレイングやディスカッションを通じ、知識の定着を図る
達成目標	制約のある中でのウエディングプランニングを行い、発表する
教科書	配付プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ウエディングプランニング (ウエディングセールス) 2 ウエディングプランニング (全体テーマの発表) 3 ウエディングプランニング (ご当地ウエディング) 4 ご当地ウエディング調査① (プランニング) 5 ご当地ウエディング調査② (プランニング) 6 プレゼンテーション演習① 7 ご当地ウエディング調査③ (挙式) 8 ご当地ウエディング調査④ (挙式) 9 プレゼンテーション演習② 10 ご当地ウエディング調査⑤ (披露宴) 11 ご当地ウエディング調査⑥ (披露宴) 12 プレゼンテーション演習③ 13 リハーサル 14 修正 15 発表・振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ウエディングプロデュースⅢ	
実務家教員授業		
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択3	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	卒業制作（2年間で身に付けた総合的なスキルを活かし実施）	
授業の進め方	実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	イメージに合わせたプランを形にできる技術を身に付ける	
教科書	配付資料	
特記		
授業計画	1	【演習】イメージ作り
	2	【演習】コンセプトシート作成
	3	【演習】ヘアメイク・ネイル演習
	4	【演習】ヘアメイク実践練習
	5	衣裳制作
	6	【演習】衣裳制作
	7	総合制作・準備
	8	総合制作・準備
	9	総合制作・準備
	10	総合制作・準備
	11	総合制作 タイムトライアル
	12	総合制作 タイムトライアル
	13	総合制作 タイムトライアル
	14	オリジナルウエディングリハーサル
	15	オリジナルウエディング開催
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点、および授業への参加姿勢による総合評価	
備考		